

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成26年8月7日(木) 午後7時30分～9時
会場	鹿島公民館
地域座談会の内容(意見交換等の内容等)	
<p>① 昨年7月の豪雨による断水時、他市町ではメールで伝達されたが本市では行われなかった。携帯などを有効に使ってはどうか。</p> <p>→ 当時エリアメールはNTTドコモとのみ契約がなされている状況でありましたが、現在は他の携帯会社とも契約済でありますので、今後緊急災害情報等は伝わると思います。また、携帯を持っていない人にも様々な手法を使っていち早く伝えていきたいと考えております。</p> <p>② 資料に人口の推移が示されている。住宅団地形成の計画もあるということだが、人口が減少しているのに団地ばかり増え、結局農地を潰すことにもなる。それよりも今までのようなやり方ではなく、従来の方が活性化するように空き家の再利用を進めるなど、方向転換を柔軟に考えて欲しい。</p> <p>→ 行政や組合施行で大掛かりにするのは今後難しいと考えている。現状では民間業者が小規模に行っているところがあるので支援していきたい。管理が良好な空き家は空き家バンクで情報発信しているが、管理が良好でない空き家が問題である。住宅団地を造る一方で空き家が増えるということではいけないので、良好な空き家の利活用を進めていくとともに両方を見ながら対応を考えていくことになる。全体的な都市マスタープランをいろんな方向から検討していかなければならない。</p> <p>③ 昨年10名で開所した学童クラブは現在25名に増え、来年も更に利用者の増加が見込まれる。現在の場所が手狭になってきているので前向きに検討して欲しい。</p> <p>→ 小学生は減少しているが、特別支援学校も開校したので空き教室等のスペースがあまり無い状況である。将来的には第2の場所の検討も必要になるのかもしれないが、状況を見て検討していく。</p> <p>④ 八畝3号線の整備については既に要望しており、鹿島1号線の整備についても地権者の要望がまとまったので要望していきたい。特に道路整備については危険箇所の整備という視点を持って、人口減少対策としても既存の生活環境の整備に</p>	

取り組んでいただきたい。

→ 公平性を保つため優先順位審査会で審議されることになるが、座談会で要望が強いことは伝えていきたい。

⑤ 慈恩寺の史跡指定について高松の地元民もよく知らないのではないか。慈恩寺という宝に慈恩寺に隣接する八鍬、鹿島、高松地区から道路にのぼり旗を立てるなどの取り組みをするなど活性化という視点からもお願いしたい。

→ 御開帳期間は約 35,000 人が訪れ、かつてないことであった。慈恩寺の P R は未だこれからであり、全国にアピールしていきたい。高松陸橋への横断幕設置も検討したが管理者の関係で実現できなかった。地元の受け入れ体制をこれからも時間をかけて整備をお願いするとともに、J R 関係など粘り強く体制づくりを行っていきたい。

⑥ 備品を揃えたばかりで、自主防災組織を活用した訓練を何もしていないところが大半である。自主防災組織の訓練に補助金は出せないのか。

→ 組織率は現在 8 割位であり、日頃の訓練が大事である。組織で訓練を実施するのであれば、市も一緒に訓練するとか補助など色々考えて検討させていただきたい。

⑦ 昨年友達が天童で具合が悪くなり、寒河江市立病院の担当医が主治医だったので救急車で市立病院に来た時、医師が救急隊を怒鳴っていたがどうにかならないものか。良い医師もいるが市立病院にはかかりたくなくなる。

→ これまでもお願いしてきているがなかなか難しい。評判の悪い人だけではないが、一人のことで全体イメージが悪くなる。院内での教育も行っているのですが、申し訳ありません。

⑧ 隣近所 6 件で水道管(給水管)を引いて水道を使用している。今年になって水道事業所より県道側から直接市の配水管に接続した方が良いとの話をいただき、そのように進めるべく押印した書類を提出しているが、まだ何の連絡もない状況である。どのようになっているのかお聞きしたい。

→ 平成 26 年 3 月に、現在の配水管を廃止し、県道に布設されている配水管から各戸の給水装置を切り替えることについて、関係者の方 5 名に個別に説明し、口頭で了解を得ております。新年度になってから発注予定でございましたが、発注までの期間が伸びてしまいました。この間、関係者の方々には、ご心配をおかけし、大変申し訳ありませんでした。今後、早急に工事を発注してまいります。

⑨ トイレの浄化槽処理検査と理化学分析センターで検査するものがあるが、近所の一人暮らしの人で理化学分析センターの検査をしていない人もいるとの話を聞いているが、しなくてもよいものなのか。

→ 検査しなければならないものとなっていると思いますが、条件により免除できるのか聞いてみないとわかりません。市町村設置型では市に納入していただき市で管理するようになっております。

⑩ 本町地内の道路工事で2軒がまだ残っているが、いつ頃完成する予定なのか。

→ 県道柴橋日田線の工事は県施行で平成21年度完成予定でありました。このまま決着するのか残る2軒に対応してあと1年で完成させるのかということですが、今年度工期となっておりなかなか難しい状況です。メインストリートでもありますから、市も協力して早く完成させて欲しいと考えております。